

最終公演

# うたはな会

令和六年一月二十一日(日)

開演午後二時(開場一時半)

紀尾井小ホール

長唄 梅の栄

上方舞 吉村章月

三味線 杵屋徳初音

笛 福原道子

篠笛で吹く  
日本の抒情歌

笛 福原道子

長唄 杵屋勝真規社中

地唄 菊央雄司

対談 みはな会の思い出

お話

杵屋勝真規  
福原百之助

囃子 福原百之助社中

笛 福原徹秋

長唄 鏡獅子

三味線 杵屋徳初音

笛 福原道子

上方舞 黒髪

立方 吉村章月

終演予定 四時頃

入場料 全席指定 A席4500円 B席4000円

発売開始日 11月20日(月)

当日券はございません。

最終公演でございます

みはな会では、上方舞・笛・三味線の三名が、長く受け継がれてきた伝統文化を親しみやすいプログラムで発表し、より多くの方々と共に楽しみながら守り育て、未来に繋げていきたいと考えて平成二十年より活動してまいりました。他ジャンルのゲストや演者による解説など毎回ご好評をいただきましてまいりましたが、この度をもって最終回とすることといたしました。感謝の気持ちを胸一杯に最後の舞台をお届けいたします。



長唄 梅の栄

初春にふさわしいおめでたい曲です。立方を吉村章月、三味線を杵屋徳初音、笛を福原道子の同人三名が同時に舞台を勤めます。



福原道子

福原流笛方。十九歳より父 賣山左衛門(六代目福原百之助)に篠笛と能管を師事。結婚後二十数年活動を休止、平成十二年頃より再開、指導の傍ら国内外で数多くの演奏を行う。



杵屋徳初音

平成十年杵徳会入門、十二年名取を許され杵屋衛初音、二十六年師範を許され杵屋徳初音。後進の指導にあたるとともに長唄同人で一滴会を結成する。長唄協会所属。



吉村章月

十歳より踊りの稽古を始め二十歳で名取。結婚後しばらく稽古から離れ、平成三年吉村輝章師(六世家元)に入門。舞踊協会会員。上方舞吉村流師範として章月会を主宰。

笛 篠笛で吹く 日本の抒情歌

日本には美しい抒情歌が沢山あります。その多くが笛の音色に良く合います。どなたにも馴染みの懐かしい曲をメドレーでお送りします。

対談 みはな会の思い出

長年に渡り、名解説のみはな会に深みと奥行きをもたらしてくださった両先生によるお話をお楽しみください。このたびの最終公演にあたり特別にお願いいたしました。



杵屋勝真規 長唄唄方  
福原百之助 邦楽囃子方

長唄 鏡獅子

新春の鏡開きに小姓の弥生が踊りを披露していると獅子の精が乗り移ります。歌舞伎舞踊「春興鏡獅子」の下の巻で大変華やかな曲です。

上方舞 地唄 黒髪

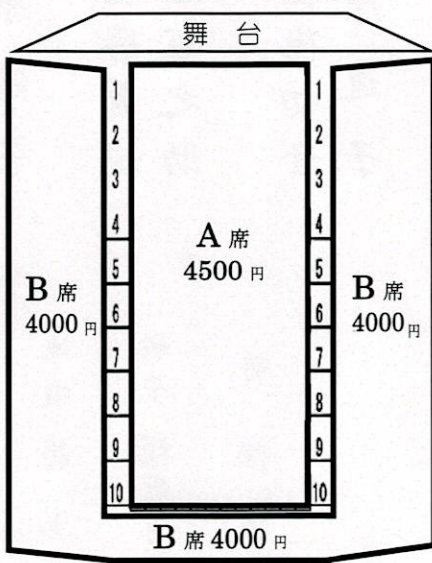
雪の積もる静かな夜に、片袖を夫に見立ててひとり寝の淋しさをうたった艶物の代表曲です。享和元年(1808年)の作とされています。

●紀尾井小ホール 千代田区紀尾井町6-5 Tel:03-5276-4500

四ツ谷駅 徒歩6分 JR線・丸の内線・南北線  
 麹町駅 2番出口 徒歩8分 有楽町線  
 赤坂見附駅 D 出口 徒歩8分 銀座線・丸の内線  
 永田町駅 7番出口 徒歩8分 半蔵門線・有楽町線

★お客様用の駐車場はございません。  
 ★車椅子でご鑑賞の方は事前にお知らせください。

●座席表 全指定席



●お問合せ・チケットお申込み

吉村章月  
Tel:090-8105-3121  
Fax:03-3465-5781

福原道子  
Tel:090-8506-6064  
Fax:03-3487-6773

杵屋徳初音  
Tel:090-8777-4070  
Fax:03-3467-3613

事務局 衛藤  
Tel:090-2170-2100 Fax:03-3334-5675

●FAX 用チケット申し込み書

\*以下の項目をご記入の上、FAXの方はこのまま送信ください。

●ご希望の枚数をご記入ください

A席 \_\_\_\_\_ 枚

B席 \_\_\_\_\_ 枚

●お名前 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

●ご住所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

●お申し込み日

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日